

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

政策名	4 環境にやさしい港		24年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	企画調整室 環境担当課長
基本施策名	05 人と自然にやさしい港湾環境づくり		事務事業	成果	コスト		
個別施策名	17 良好な港湾空間を維持・創出する		継続	維持	維持	連絡先 連携課	052-654-7819
事務事業名	12 放射線量の測定					事業 期間	平成23年度～継続
目的	名古屋港内の空間放射線量及び海水中の放射性物質の測定を行い、測定結果を公表します。					事業 期間	平成23年度～継続
概要	平成23年4月、国土交通省より「港湾における放射線対策について」が発表されたことに対応して、名古屋港内において、空間放射線量及び海水中の放射性物質の測定を定期的に行い、測定結果を公表します。					根拠 法令等	
						実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
平成25年度の実施予定	名古屋港内において、空間放射線量を5箇所、海水中の放射性物質を2箇所測定を定期的に行い、測定結果を公表します。					関連 シート	

2 DO(実施)

平成25年度に実施した内容・結果	空間放射線量の測定は、5箇所毎月実施し、海水中の放射性物質の測定は、2箇所5月に実施しました。その測定結果は本組合ホームページにおいて公表しました。							
コスト(年度)	単位	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	25(実績見込み)	合計	備考(款項目節等)
事業費計	千円			68	649	90	807	(款項目節) 企画調整費/調査費/環境保全費/委託料
一般会計	千円			68	649	90	807	(算出計算式)
事業会計	千円							委託料:海水放射性物質調査 8,000×2検体=16,000円
その他	千円							放射線測定器校正 73,500円
人員費計	千円			862	1,918	2,310	5,089	(その他)
正規職員	人			0.10	0.22	0.22		事務事業シートは平成24年度に作成しました。
嘱託職員	人			0.00	0.00	0.10		
合計	千円			930	2,567	2,400	5,896	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	21	22	23	24	25	中間目標	25	備考(指標の算定方法など)
空間放射線量及び海水中の放射性物質の測定(回)	目標				12	13		13	空間放射線量及び海水中の放射性物質の測定回数を算出します。
	実績			2	12	13			
	達成率(単年度%)				100.0	100.0			
	達成率(累計%)				100.0	100.0			
庁外ホームページ掲載(回)	目標				11	13		13	庁外ホームページを更新し、公表した回数を算出します。
	実績			1	11	13			
	達成率(単年度%)				100.0	100.0			
	達成率(累計%)				100.0	100.0			
平成25年度までを総括した必要性・有効性・効率性の確認		判断理由(課題の抽出)						その他特記事項	
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続・統合	➡	➡	・引き続き、継続して取り組んでいく必要があるため。 ・港内環境の監視に係る事業として統合。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				
名古屋港内において、空間放射線量を5箇所、海水中の放射性物質を2箇所測定を定期的に行い、測定結果を公表していきます。				